

特定非営利活動法人 津別町手をつなぐ育成会



— 第94号 —
 発行日 2024年2月22日
 発行者 NPO法人津別町手をつなぐ育成会
 理事長 新 鞍 忠 信
 事務局 津別町1条通21番地1
 0152-77-3210
 E-mail tubetumugi@kej.biglobe.ne.jp

地域の輪でつながった『手づくり味噌あいおい』

「わが村は美しく—北海道」運動コンクールで奨励賞を受賞

農山漁村の魅力を高めた団体に贈る北海道開発局の「わが村は美しく—北海道」運動コンクールで「つべつ豆のわ！プロジェクト」が奨励賞に選ばれました。同プロジェクトは、手をつなぐ育成会や相生振興公社、障がい者福祉サービス「びーと」や社会福祉協議会、農業者とボランティアなど地域住民が協働して青大豆を栽培し収穫して「味噌」作りまでを取り組んだ活動です。表彰式は2月16日に役場で開かれ、プロジェクトを代表して育成会の白鳥幸副理事長が表彰状を受け取りました。地域の活性化や個性的で魅力ある地域づくりに今後一層の期待がされる活動であると評価されました。表彰は社会福祉協議会をはじめたくさんの皆様のご支援のおかげです。手づくりの伝統を守る「味噌」が皆さんに喜んでいただけるようこれからも取り組んでいきます。昨年は120kgの青大豆を仕込み450gパックで約900個の「手づくり味噌あいおい」を完成、道の駅の人気商品となっています。



『タウンニュースつべつ』は津別町のホームページで視聴でき、「タウンニュースつべつ 育成会」で検索するとYouTube配信でも視聴できます。

津別町で一緒に暮らしていきたい

『タウンニュースつべつ』2024年1月号は「地域で頑張る」と題して、津別町手をつなぐ育成会が特集されています。就労継続支援B型事業所つむぎと手づくりパンのクレシェ、放課後等デイサービスすきっぷ、障がい者日中一時支援事業所ぶらっとが取り上げられています。1月に道東テレビさんの取材を受け、副理事長の白鳥がインタビューに答えています。番組では育成会のこれまでとこれからについて詳しく伝えてくださっています。

常勤職員 急募！！

勤務場所：放課後等デイサービスすきっぷ

○仕事の内容：子どもたちの療育と活動支援、送迎業務等で、活動内容は工作・実験・絵画・音楽・料理・読み聞かせ・戸外活動などです。

○資格：保育士・小中高校教諭など

○男女問わず、定年退職された方も歓迎です。

2023年度「年会費」の納入

(期間：1月16日～2月21日)

【賛助会員】 4名様

ご寄付・ご提供

【小麦粉】 2名様

ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

クレシェ通信

NPO法人津別町手をつなぐ育成会
就労継続支援B型事業所 つむぎ

2月号

発行：津別町手をつなぐ育成会
 住所：津別町1条通21-1
 電話：0152-77-3210
 発行責任者：白鳥 幸
 発行日：2024年2月22日

「金時豆食パン」が大好評！

～手間をおしまず仕上げています～

クレシェには、豆を使ったパンがたくさんあります。津別で生産されている小豆や金時豆などは出来るだけ津別産を使うようにし、白花豆などもオホーツク産を使っています。

1月から発売した「金時豆食パン」は大変好評で、いつも午前中には完売となります。どの



豆を使う時も手間をかけて手づくりで仕上げますが、金時豆は、煮たあとに表面を乾かしますから、ひと粒ひと粒を並べます。とても根気のいる工程ですが、就労継続支援事業所つむぎに通う利用者さんの丁寧な作業で美味しく仕上がります。

リコーダーコンサートで参加者にクッキーをご提供いただきました



2月18日に「能登半島地震復興支援チャリティー」として「つべつリコーダーフェスティバル&ファミリーコンサート」(RECつべつ主催)が開催され、フリーマーケットの売上げが全額寄付されました。毎年、クレシェのパンをご利用いただいております。今回は「クッキー」を会場の参加者に無料でご提供いただきました。

=クレシェの営業=

◆水曜・木曜・金曜日

1条通クレシェで販売：11時～

◆土曜日

さんさん館カフェで販売：11時～

◆水曜・金曜日

グリーンmart in つべつ さんで販売(惣菜コーナー)：10時30分～

※全品1個180円(税別)

3月のクレシェの営業日

日	月	火	水	木	金	土
2/25	2/26	2/27	2/28	2/29	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

色付きの日が営業日 / 日曜日・祝日は休業です。
3月9日は「あいおい味噌」仕込みのため休業です。